

安全データシート

整理番号N20502906

作成2007/01/12

改訂2016/03/31

製品名：カラーネガティブフィルムスタビライザー補充剤タイプ52
D-52N4R-01.

1. 化学物質等及び会社情報

製品名：カラーネガティブフィルムスタビライザー補充剤タイプ52
D-52N4R-01.

会社名：株式会社DNPフォトイメージングジャパン

住所：〒164-0013 東京都中野区弥生町3-35-13

担当部門：CS部CS企画管理G

(TEL:0120-342-306 FAX0120-342-309)

作成部門：株式会社DNPフォトイメージングジャパン

製品安全委員会

(TEL:03-6702-0860 FAX03-3299-1206)

急性中毒の恐れがある場合の緊急連絡先：(財)日本中毒情報センター

中毒110番(大阪) 072-727-2499

(つくば) 029-852-9999

推奨用途及び使用上の制限： カラーネガフィルム用安定補充剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類(分類基準は日本方式)

物理化学的危険性

引火性液体

区分3

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

区分2A

生殖細胞変異原性

区分1B

発がん性

区分2

生殖毒性

区分1A

特定標的臓器・全身毒性(単回暴露) 区分3

特定標的臓器・全身毒性(反復暴露) 区分1、区分2

環境に対する有害性

水生環境急性有害性

区分2

※危険/有害性の大きさ(区分)は、数字が小さいほど危険性/有害性が高い。

※記載のないものは、区分外、分類対象外または分類できない。

ラベル表示

絵表示



炎



感嘆符



健康有害性

注意喚起語

危険

危険有害性情報

引火性液体および蒸気

強い眼刺激

遺伝性疾患のおそれ

発がんのおそれの疑い

生殖能または胎児への悪影響のおそれ

(気道刺激性) 呼吸器への刺激のおそれ

(麻酔作用) 眠気およびめまいのおそれ

長期または反復暴露による臓器(肝臓)の障害

長期または反復暴露による臓器(神経、心血管系)の障害のおそれ

水生生物に非常に強い毒性

安全データシート

整理番号N20502906

作成2007/01/12

改訂2016/03/31

製品名：カラーネガティブフィルムスタビライザー補充剤タイプ 5 2
D-52N4R-01.

注意書き

【安全対策】

粉塵／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
保護手袋、保護眼鏡、保護マスクを着用すること。
環境への放出を避けること。

【救急措置】

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。
吸入した場合：症状が出た場合には空気の新鮮な場所へ移す。症状が続くようであれば医師の手当てを受ける。
眼に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼。コンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外し、その後も洗眼を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。
皮膚に付着した場合：触れた部位を多量の水で洗浄、石鹼で洗い落とす。
汚れた衣服は脱ぎ再使用する場合には洗濯すること。
皮膚刺激または炎症があれば医師の診断／手当てを受ける。
暴露した時、または、気分が悪い時は医師に連絡すること。
漏出した場合：適切な吸収剤(ウエスやタオル)を使用し、回収すること。

「4. 応急措置」の項を参照。

【保管】

一定の場所を定めて保管すること。
直射日光を避けた涼しい場所に保管すること。
子供の手の届かないところに保管すること。

「7. 取扱い及び保管上の注意」の項を参照。

【廃棄】

内容物および容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
段ボールは、都道府県及び地域の規則に従って廃棄すること。（「13. 廃棄上の注意」の項参照）

【使用上の注意】

適切な保護具を着用して取扱う。作業後は手、顔をよく洗う。

国/地域情報： 「15. 適用法令」の項参照。

安全データシート

整理番号N20502906

作成2007/01/12

製品名：カラーネガティブフィルムスタビライザー補充剤タイプ 5 2
D-52N4R-01.

改訂2016/03/31

3. 組成、成分情報

－混合物－

[原則として1%以上含有成分を記載]

成分	重量%	CAS No.	化審法No.	PRTR法	GHS分類 寄与成分
水	60~80	7732-18-5			
エタノール 【安衛法通知】	15~20	64-17-5			○
n-プロパノール 【安衛法通知】	1~5	71-23-8	2-0207	非該当	○
イソプロパノール 【安衛法通知】	0.4~0.9	67-63-0	2-0207	非該当	○
ポリ(オキシエチレン)ノニルフェニルエーテル	2.2	9016-45-9	7-0172	第一種410	○
有機溶剤	1~5	付与済	公示済	非該当	

PRTR法（化学物質管理促進法）該当物質は、特定第一種、第一種、第二種指定化学物質の分類と、政令番号を併記しています。

成分欄に【安衛法表示】の表記のあるものは、労働安全衛生法 表示対象物を示します。

成分欄に【安衛法通知】の表記のあるものは、労働安全衛生法 通知対象物を示します。

成分欄に【安衛法有機則】の表記のあるものは、労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則対象物を示します。

4. 応急措置

吸入した場合：直ちに被災者を空気の新鮮な場所へ移し、安静に努める。症状が続くようであれば医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合：触れた部位を多量の水で洗浄、石鹼で洗い落とす。汚れた衣服は脱ぐ。再使用する場合は充分洗濯する。症状が続く場合は医師の手当てを受ける。

眼に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼。症状が続くようであれば医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合：水で口をよく洗いコップ数杯の水を飲ませて希釈し、速やかに医師の手当てを受ける。

応急措置を行なう者の保護：救助を行なう者は、必要に応じて適切な保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤：初期消火は、水の散布、炭酸ガス、粉末消火器、耐アルコール性泡消火器を使用する。

使ってはならない消火剤：通常の状況下では不適切な消火剤はない。

特定の消火方法：周辺火災の場合は、可能ならば容器を安全なところに移す。

関係者以外は速やかに安全な場所へ退去させる。

漏出した物質や消火剤等が河川等に排出されないように配慮する。

消火活動は出来るだけ風上から行う。

消火を行うものの保護：消火活動では適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

適切な保護具を着用する。（「8. 暴露防止及び保護措置」の項参照）。立ち入り前に換気を行う。

環境に対する注意事項：漏出物が大量に河川等に排出しないように配慮する。

封じ込め及び浄化の方法・機材：

大量の漏出：リスクを伴わない場合、可能なら漏出を止める。可能な場合は漏出物をせき止め、プラスチックシートなどで覆い拡散を防止する。

パーミキュライト、砂、土などの不燃性物質に吸収させて、適切

安全データシート

整理番号N20502906

作成2007/01/12

改訂2016/03/31

製品名：カラーネガティブフィルムスタビライザー補充剤タイプ 5 2
D-52N4R-01.

な容器に回収し、その後適切な方法で廃棄する。回収後は水で洗い流す。

少量の漏出：布、吸収シートなどの吸収剤を使用し拭取り、その後念入りに清掃して汚染を取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策：皮膚、粘膜や着衣に触れたり、眼に入れたりしないようにする。取扱い後は手や顔をよく洗う。

局所排気・全体排気：作業場は換気を充分行う。

注意事項：「8. 暴露防止及び保護措置」の項参照。

安全取扱注意事項：「10. 安定性及び反応性」の項参照。

保管：

適切な保管条件：直射日光を避け涼しい場所に密閉して保管する。
子供の手の届かないところへ置く。

混触禁止物質：特になし。

安全な容器包装材料：十分な強度を有するプラスチック容器を使用する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：取扱いは局所排気装置を使用するか、又は換気の良い場所で行う。

手洗い、洗顔などの設備を設け、取扱い後は手や顔をよく洗う。

含有成分の管理濃度・許容濃度

化学名	CASNo.	厚生労働省告示	日本産業衛生学会	ACGIH TLV
エタノール	64-17-5	未設定	未設定	1880mg/m ³ (TWA)
n-プロパノール	71-23-8	未設定	未設定	492mg/m ³ (TWA)
イソプロパノール	67-63-0	200ppm	980mg/m ³	983mg/m ³ (TWA)
ポリオキシエチレンノルフェニルエーテル有機分散剤	9016-45-9	未設定	未設定	
	付与済	未設定	未設定	

保護具：

呼吸器の保護具：保護マスク

手の保護具：不浸透性保護手袋。

眼の保護具：安全メガネ。必要に応じて顔面保護具を着用する。

皮膚および身体の保護具：必要に応じて適切な保護衣を着用する。

適切な衛生対策：作業中は飲食、喫煙はしない。飲食、喫煙前には石鹸で手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

形状：液体

色：無色～微黄色

臭気：アルコール臭

pH：3.7

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲：

沸点、初留点及び沸騰範囲：～100℃

融点凝固点：～0℃

引火性等：引火性液体

引火点：24℃ (タグ密閉式)

自然発火温度(発火点)：データなし

燃焼又は爆発範囲 下限：データなし

安全データシート

整理番号N20502906

作成2007/01/12

製品名：カラーネガティブフィルムスタビライザー補充剤タイプ 5 2
D-52N4R-01.

改訂2016/03/31

	上限	: データなし
蒸気圧		: データなし
蒸気密度		: データなし
比重		: 0.97
溶解性 (対水):		: 易溶
オクタノール/水分配係数		: データなし
分解温度		: データなし
粘度		: 水とほぼ同等

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の取扱いでは安定である。
危険有害反応可能性	: なし
避けるべき条件	: 引火性液体のため火気厳禁。 凍結及び直射日光を避ける。
混触危険物質	: なし
危険有害な分解生成物	: 硫黄酸化物、窒素酸化物、一酸化炭素、炭酸ガス
その他の情報	: 特になし

11. 有害性情報

(製品)

急性毒性

急性経口毒性 (LD50) : > 2000 mg/kg (計算値)

局所効果

皮膚刺激性 : 皮膚を刺激するおそれがある。

眼刺激性 : 強い眼刺激

生殖細胞変異原性 : 遺伝性疾患のおそれ

発がん性 : 発がんのおそれの疑い

生殖毒性 : 生殖能または胎児への悪影響のおそれ

特定標的臓器毒性 (単回) : (気道刺激性) 呼吸器への刺激のおそれ
(麻酔作用) 眠気及びめまいのおそれ

特定標的臓器毒性 (反復) : 長期または反復ばく露による臓器 (肝臓) の障害

長期または反復暴露による臓器 (神経) の障害のおそれ

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境急性有害性 : 水生生物に毒性

水生環境慢性有害性 : 情報なし

残留性・分解性 : 情報なし

生体蓄積性 : 情報なし

土壤中の移動性 : 情報なし

オゾン層への有害性 :

オゾン層破壊物質 : モントリオール議定書の付属書に列記された成分の含有はありません。

他の有害影響 : 情報なし

13. 廃棄上の注意

D52-N4Rを未使用のまま廃棄する場合、特別管理産業廃棄物に該当しますので、処理業者に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に、特別管理産業廃棄物管理票 (マニフェスト) を添付して処理を委託してください。

使用液に調整した液を廃棄する場合は、産業廃棄物に該当しますので、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理の免許を持った業者へ、産業廃棄物管理票 (マニフェスト) を

安全データシート

整理番号N20502906

作成2007/01/12

改訂2016/03/31

製品名：カラーネガティブフィルムスタビライザー補充剤タイプ 5 2
D-52N4R-01.

添付して、処理を委託してください。
容器及び段ボールも産業廃棄物として処理する。

【廃棄時に該当する法規】

廃棄物処理法：特別管理産業廃棄物（廃油）
水質汚濁防止法：生活環境項目
下水道法：下水の排除の制限

14. 輸送上の注意

国連分類：引火性液体類（クラス 3）[エタノール又はその溶液] 容器等級Ⅲ

国連番号：1170

緊急時応急措置指針番号：127

海上輸送を行う際は船舶安全法の規定に従う。

航空機輸送を行う場合は航空法の規定に従う。

「7. 取扱いおよび保管上の注意」の項参照。

運搬に際しては、漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

15. 適用法令

化審法

第一種 特定化学物質：該当なし
第二種 特定化学物質：該当なし
監視化学物質：該当なし
優先評価化学物質：該当なし

安衛法

危険性物質 引火性：安衛令 別表第一 四. 引火性の物-3
危険性物質 引火性ガス：該当なし
危険性物質 酸化性：該当なし
危険性物質 爆発性：該当なし
危険性物質 発火性：該当なし
有害性物質 発がん性：該当なし
特化則 第一類：該当なし
特化則 第二類：該当なし
特化則 第三類：該当なし
有機則 第一類：該当なし
有機則 第二類：該当なし
有機則 第三類：該当なし
表示対象物：該当なし
通知対象物：エタノール No.62, プロピルアルコール No.494
その他：該当なし

毒劇法

: 該当なし

消防法

: 該当なし

化学物質管理促進法 (PRTR 法)

: ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル
第一種指定化学物質 政令番号 410

船舶安全法

: エタノール溶液(引火性液体類:クラス 3)

航空法

: エタノール溶液(引火性液体類:クラス 3)

海洋汚染防止法

: 該当なし

高压ガス保安法

: 該当なし

安全データシート

整理番号N20502906

作成2007/01/12

製品名：カラーネガティブフィルムスタビライザー補充剤タイプ5 2
D-52N4R-01.

改訂2016/03/31

火薬類取締法

:該当なし

16. その他の情報

D52-N4R 調合液

[原則安衛法表示対象物・通知対象物は安衛法の規定%以上を掲載、それ以外は1%以上を掲載。]

成分	重量%	CAS No.	化審法No.	安衛法No.	PRTR法	GHS分類 寄与成分
水	95~99	7732-18-5	—		非該当	○
エタノール 【安衛法通知】	0.1~1	64-17-5	2-0202		非該当	
n-プロパノール	1未満	71-23-8	2-0207		非該当	
イソプロパノール	0.1未満	67-63-0	2-0207		非該当	
ポリオキシエチレンニルフェニルエーテル	1未満	9016-45-9	7-0172		1%未満非該当	
有機溶剤	1未満	付与済	公示済		非該当	

D-52N4R-01 調合液 pH: 6~8

D-52N4R-01 調合液比重: 1.00

PRTR法（化学物質管理促進法）該当物質は、特定第一種、第一種、第二種指定化学物質の分類と、政令番号を併記しています。

成分欄に【安衛法表示】の表記のあるものは、労働安全衛生法 表示対象物を示します。

成分欄に【安衛法通知】の表記のあるものは、労働安全衛生法 通知対象物を示します。

成分欄に【安衛法有機則】の表記のあるものは、労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則対象物を示します。

D-52N4R-01. 10L用×8 一個あたりの液量 200ml

記載内容は現時点で調査・入手できた情報に基づいて作成しておりますが、この「安全データシート」は安全保証書ではありません。本製品を取り扱う場合はこの「安全データシート」を参考として、使用者の責任において実態に応じた適切な処置を講じて下さい。また「安全データシート」に記載のGHSラベル要素は、実際の製品には表示されない場合があります。また記載内容は、法令の改正及び新しい知見に基づき改訂される事があります。

作成/株式会社DNPフォトイメージングジャパン